



財務省 理財局 国有財産企画課 田中 玲奈

平成 31 年採用（財務専門官）

地域連携の業務に携わっていた期間（令和3年7月～令和5年6月）

◆ 地域連携の取組内容

地方公共団体や金融機関、有識者等といった地域の各主体の「つなぎ役」としての役割を果たすため、近畿財務局では、地方創生企画推進メンバー（ちほめん）が主体となり、ポストコロナを見据えた各種地方創生支援活動を実施しています。

地方創生支援活動を進める中で、事業者・地方公共団体等から「（和歌山県）高野山地域の広域



観光振興・地域活性化」に向けた動きがあることを聴取し、「高野山地域は世界遺産を有するにも関わらず、観光等の経済効果が周辺地域にまで波及していない」「市町村を超えて広域連携を行いたい」といった課題やニーズを把握しました。

課題解決に向けて、ちほめんが実際に高野山地域を訪れ、地域の方々とも交流をしながらフィールドワークを行いました。丸一日かけて高野山地域の魅力や課題を職員一人ひとりが観察し、その後それぞれの意見を全員で共有・議論を行ったうえで、今後の取組内容を検討しました。議論を踏まえて、高野町・九度山町等の各地方公共団体に加え、金剛峰寺、民間企業（旅客業）や地域金融機関と高野山地域の生活化、観光振興に対する課題やニーズ等について意見交換も兼ねたヒアリングを実施しました。

交通、食事、施設・体験、宿泊の視点から、高野山地域活性化のための「資源・取組」、「課題」について議論で出た意見を集約し、各機関に還元しました。今後の取組みを検討していただくうえでの参考資料となり、観光振興面から関西経済活性化に寄与することができました。

考え抜いた結果をまとめた資料を最終的に地域の方々に還元することができた時は、非常にやりがいを感じました。また、取組の途上で、普段の業務では関わり合いのない地域の方々からお話を伺う機会も多くあり、自身の知見を広げることができました。

◆ 受験生へのメッセージ

財務局では、普段の業務でも当局の多様なネットワークを活用して、地域主体と連携をしながら地方創生支援活動を行っています。あらゆる場面で悩み、壁にぶつかることもありますが、自身の成長を感じることも多く、また地域の方々からの感謝の言葉を聞くことができた時には大きな達成感があります。

財務局は、財務省と地域をつなぐ役割を担い、財政・金融・国有財産等の分野から地域経済の活性化に貢献しています。将来の選択肢のひとつとして、財務局を考えていただけたらとても嬉しいです。

